

液状化地盤上の道路橋基礎の耐震補強技術に関する大規模実証実験のご案内

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所、消防庁 消防研究センターおよび国立研究開発法人土木研究所は、内閣府総合科学技術・イノベーション会議の戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)「レジリエントな防災・減災機能の強化」(管理法人:JST)において、臨海部埋立地のコンビナート施設を対象に、経済活動に対する深刻な影響が発生する事態を防止・軽減することを目的とした「大規模実証実験等に基づく液状化対策技術の研究開発」に取り組んでいます。

土木研究所では、平成30年2月に国立研究開発法人防災科学技術研究所と連携し、**美大三次元震動破壊実験施設(E-ディフェンス)**において、**液状化地盤上の道路橋基礎の耐震補強技術に関する大規模実証実験**を実施する予定としており、実験を一般公開いたします。

実験内容、見学の申し込み方法は、本ホームページより随時ご案内いたします。

日付：平成30年2月15日(木)を予定

場所：国立研究開発法人防災科学技術研究所 兵庫耐震工学研究センター

〒673-0515 兵庫県三木市志染町三津田西亀屋 1501-21

<http://www.bosai.go.jp/hyogo/index.html>

※土木研究所で実施した過去の振動台実験の紹介

<http://www.pwri.go.jp/jpn/research/topics-movie/index.html>